

1

3級から学ぶ

日商簿記検定2級合格対策講座

資格の 特徴

簿記・会計は、世界各国で用いられている「万国共通の言語」であり、企業活動を数値化して決算書を作成するスキルです。ビジネス界の基本スキルであり、ビジネスマンにとっての基礎知識とも言えます。簿記・会計の知識は公認会計士や税理士などの資格試験のベースとなるだけでなく、数字を読み解く能力、財務的なものの見方や考え方は、経営感覚やコスト意識の根幹として、ビジネス界のみならず個人の日常生活も含めたあらゆる場面で役立ち、その可能性は無限に広がります。企業が必ず作成する決算書の作成スキル、決算書を読み解くスキルなど、ビジネススキルを証明できるのは、日本商工会議所主催簿記検定2級と言われています。したがって、ビジネスマンとして評価されるのは日本商工会議所主催簿記検定2級以上であることから、この機会に取得しておくことをお勧めします。

講座の 内容

この講座は、簿記・会計の初学者を前提に講義を展開します。よって、簿記・会計を全く知らない学生であっても心配なく学習を開始できます。最初の1ヶ月は簿記3級で必要とされる基礎的な商業簿記原理及び記帳、決算等を学び、6月14日に実施される検定試験で3級合格を目指します。その後、より高度な商業簿記と初歩的な原価計算を含む工業簿記の学習を行い、検定直前期には過去問題等を利用した答案練習を集中的に行い11月15日に実施される検定試験で2級合格を目指します。なお、適宜実施する確認テストや個別面談等を通じて受講者の理解度を確認しながら講義を進めていきます。不安点などもその都度解決しながら進められることがこの講座の特徴です。また、日商簿記検定2級合格対策講座と並行しながら経済学部での簿記及び会計学関連の授業を履修することで相乗効果が期待できますのでお勧めします。

この講座の受講終了後（11月下旬以降）、秋開講の公認会計士講座及び税理士試験対策講座（学外講座）や日商簿記検定1級合格対策講座（学外講座）が受講できます。

是非、大学時代に最高峰資格取得にチャレンジし、一流を目指しましょう。

※ 11月の2級検定試験は団体申込を利用して手続きを行います。ただし、6月の3級検定試験については個人申込で手続きしてください。

※ やむを得ず欠席しなければならない日程がある場合は、担当講師に事前相談してください。学習計画について個別にアドバイスします。

■ 担当講師



①講師名 池田 良彦
(いけだ よしひこ)

②講師歴 29年

③取得資格 税理士試験 簿記論・財務諸表論, 日商簿記1級, 宅建士

簿記3・2級は、就職、起業、投資、難関資格の取得に繋がり、未来の選択肢を大きく広げる資格です。他の大学生に負けない知識・スキルが身に付くように皆さんの「可能性」を最大限引き出してみたいです。

募集人数	200名（最少開講人員44名）
受講料	68,000円（テキスト代、模擬試験代、消費税含む）／一般価格97,700円 （差額は、日本大学経済学部で補助しています）
協力	資格の大原